

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月23日(木)

事務事業		心身障害児（者）生活サポート補助事業		担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3320	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市障害児（者）生活サポート事業実施要綱				
	小項目	3	障害者福祉の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		在宅の心身障害児（者）の地域生活を支援するため、障害者及びその家族の必要に応じて、車による施設等への送迎サービス、介護の派遣サービス、外出援助サービス、一時預かり等を提供する社会福祉団体等の公益法人に対し、補助金を交付する。平成24年度から段階的に利用者負担を県の水準にまで引き上げた。県1／3・市1／3・利用者1／3。ただし県補助金上限200万円まで。他の事業で代替できる場合、他の事業が優先する。								
目的 ※何のために		在宅の心身障害児（者）の生活の利便を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		身体・療育・精神手帳所持者。知的障害者更生相談所または児童相談所において、知的障害があると判定された方。医師により発達に障害があると診断された方。難病患者。								
手段 ※どのように		車による施設等への送迎サービス（定期送迎は対象外）、介護の派遣サービス、外出援助サービス、一時預かり等を提供する社会福祉団体等の公益法人に対し、補助金を交付する。								
成果 ※何を求めるか		障害児（者）の福祉の向上及び介護者の負担の軽減を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	心身障害児（者）生活サポート補助事業	9,116,550
本事業の 主な業務		・登録団体への補助金交付							・	
		・利用登録者管理							・	
		・登録利用団体管理							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		登録団体への補助金交付 利用登録者管理 登録利用団体管理	登録団体への補助金交付 利用登録者管理 登録利用団体管理	登録団体への補助金交付 利用登録者管理 登録利用団体管理	登録団体への補助金交付 利用登録者管理 登録利用団体管理	登録団体への補助金交付 利用登録者管理 登録利用団体管理	登録団体への補助金交付 利用登録者管理 登録利用団体管理
事業費	予算（現額）	16,350,000	14,943,000	15,052,000	15,042,000	14,791,000	8,217,000
	決算額	14,653,550	14,009,125	13,830,050	12,093,800	9,116,550	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	12,653,550	12,009,125	11,830,050	7,116,550	6,217,000
人件費	従事職員数（人）	0.71	0.71	0.72	0.46	0.52	0.69
	人件費相当試算※	5,523,090	5,525,220	5,659,920	3,742,560	4,036,196	5,610,630
総事業費試算		20,176,640	19,534,345	19,489,970	15,836,360	13,152,746	13,827,630

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		実績値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
活動指標 1	サポート事業の登録団体	目標値	所							
		実績値		17	23	23	21	21	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		登録制なので目標は設定できない。/実事業団体数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	補助金交付総額	目標値	千円							
		実績値		14477.55	1384.13	13660.05	11926.8	8951	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		申請により交付するため目標は設定できない。 / 決算資料							
	実績値の算出式									
活動指標 3	サービス利用登録者数	目標値	人							
		実績値		1435	1380	1344	1232	1236	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		登録者数なので目標は設定できない。 / 実登録者数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	サービス利用時間総数	目標値	時間							
		実績値		7537.5	7213	7123	6196.5	4634	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		利用時間なので目標は設定できない。							
	実績値の算出式									
成果指標 2	サービス利用者数	目標値	人							
		実績値		317	310	290	229	306	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		利用者数なので目標は設定できない。							
	実績値の算出式									
成果指標 3	サービス利用者の割合	目標値	%							
		実績値		22.09	22.46	21.58	18.58	24.76	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		登録者の希望により利用されるため目標は設定できない。 / 利用者数÷実登録者数							
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	前年度と比較し、サービス利用登録者は横ばいであるが、補助金交付総額は減少している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	前年度と比較し、サービス利用者数が増加しており、登録者における利用者の割合も増加している。
			評価者 給付係長 吉田 雅之

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	「申請書等の手続における押印等の見直し計画」に基づき、生活ホーム事業、レスパイトケア事業の各申請書から押印を廃止し、手続きの効率化を図った。
			評価者 給付係長 吉田 雅之

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	心身障害児（者）生活サポート補助事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3320
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>							

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	

8. 評価指標グラフ

